



地域社会からの信頼

社会貢献活動

山陽特殊製鋼グループは、社会とともに発展することを目指し、積極的に社会貢献活動を展開しています。

山陽特殊製鋼文化振興財団

公益財団法人山陽特殊製鋼文化振興財団では、地域文化の振興に寄与することを目的に、姫路市内の小・中学生によるコンサートや有識者による文化講演会を毎年開催しています。また、創造的な科学技術の育成・振興を図るため、兵庫県下の短大や大学、大学院の理工系学部、工業高等専門学校に所属する研究者を対象に、ものづくり文化の高度化とその発展に資する学術研究への助成を行っています。

ニュー・イヤー・コンサートの開催

子どもたちに音楽の楽しさを肌で感じてもらうことを目的に「ニュー・イヤー・コンサート」を毎年開催し、本格的な音楽ホールでの成果発表の場を提供しています。2015年1月のコンサートでは、姫路市内の小・中学校9校と団体1組が合唱や吹奏楽演奏を行ったほか、模範演奏として男女声楽家による独唱・二重唱が披露されました。



ニュー・イヤー・コンサート

文化講演会の開催

文化講演会では、現在や将来に向けて話題性や関心の高いテーマを選定し、有識者による講演を行っています。

2014年5月に、中国研究の第一人者で作家、筑波大学名誉教授・東京福祉大学国際交流センター長の遠藤誉氏を講師に招き、「習近平政権-噴き出す矛盾と外交戦略-」と題した講演会を開催。中国政権の構造と意思決定のメカニズム、外交戦略、日中の課題などについて解説いただき、約800名の聴講者が熱心に耳を傾けました。



文化講演会(講師:遠藤誉氏)

次代を担う人材の育成支援活動

当社では、大学の講座への協力やインターンシップ生の受け入れなどを通して、次代を担う人材育成を支援しています。また、就職活動中の学生などを対象に、随時、工場見学なども実施しています。

産学連携講座の開催

2014年9月に、九州大学鉄鋼リサーチセンター産学連携「特殊鋼学講座」が当社で開催され、大学院生7名が特別講義や実習など幅広いプログラムを受講しました。

また、この講座の一環として、九州大学鉄鋼リサーチセンターの教授を講師として、技術講演会を開催。講演後には多くの質問が寄せられ、当社従業員と学生双方にとって学びの場となりました。



産学連携講座

東北大学での特別講演

2014年10月、東北大学で、当社常務取締役の西濱渉が特別講演の講師として、工学部四年生120名に対し「拡大する日本の特殊鋼の技術先進性」と題した講演を行いました。これは、一般社団法人日本鉄鋼協会が人材育成強化を目的に開催している「経営トップによる大学特別講義」の一環として行われ、材料系の学生に特殊鋼業界の動向を直接伝える場として、有意義なものとなりました。



東北大学での特別講演

インターンシップ

2014年8月に、インターンシップの学生2名が2週間の就業体験実習に取り組みました。参加した学生からは、「就職活動の参考になった」、「伝える力の必要性を学んだ」などの感想が寄せられました。



インターンシップの様子

ステークホルダーからの信頼

工場見学会を継続して開催

子どもたちの育成支援と「当社のファンになってもらいたい」という思いから、小学生向けの工場見学会を2011年度から開催しています。

2014年度は、姫路市内の2つの小学校の5年生を対象とし、7月に約160名、11月に過去最多となる約210名を迎えて実施しました。

5000トン自由鍛造プレス機や第二製鋼工場展示室などを見学し、その後の質問タイムでは、多くの質問が寄せられました。



工場見学会

見学後の質問タイム

小学校のマラソン大会にゲスト参加

地域貢献活動の一環として、当社の陸上競技部が姫路市内の小学校のマラソン大会にゲスト参加しています。2014年度は、監督と選手4名がゲスト参加。監督が子どもたちに「速く走るコツ」を伝授したほか、選手がペースメーカーとして伴走し、子どもたちの力走を応援しました。



小学校マラソン大会

陸上競技部が道路パトロールに協力

2014年8月に、当社は姫路市と「道路損傷等情報提供の協力に関する協定」を締結しました。当社の陸上競技部の選手が練習中に道路の損傷などを発見した場合、その情報を姫路市に提供するものです。陸上競技部からの情報提供により道路の補修につながった事例もあり、日々の練習に励みつつ地域にも貢献しています。



姫路市との締結式

地域美化ボランティア活動

山陽特殊製鋼グループ従業員による工場近郊の清掃活動を2014年6月と11月に実施しました。

これは地域への貢献活動の一環として例年実施しているもので、延べ約300名の従業員が本社工場近郊の清掃を行い、地域美化に貢献しています。



地域美化活動

献血活動

当社では、定期的に献血活動を行っています。2014年度は、延べ450名の協力で180,000mℓを献血することができました。

輸血を必要とする人々が増加し、全国的に血液不足となっているなかで、当社は今後も献血活動を通じて社会に貢献していきます。



献血活動

地域防災への貢献

地域防災貢献事業所として登録

当社では、姫路市制定による「姫路市地域防災貢献事業所登録制度」の趣旨に賛同し登録を行っています。

この制度は、地域防災の貢献に意欲のある事業所を登録・公表し、従業員や地域住民の防災意識の啓発を図るとともに、災害発生時には事業所の持つ能力を重要な防災力として活用することにより、地域防災力を向上させることを目的としたものです。

「消防団協力事業所」として認定

地域防災活動の中核である消防団は、団員数が年々減少傾向にあるため、消防庁では「消防団協力事業所表示制度」を導入・推進しています。

この制度は、消防団協力事業所が勤務時間中の消防団活動への便宜や従業員の消防団への入団促進などを行うもので、事業所の協力により地域防災体制の一層の充実を図ることができます。

当社は「消防団協力事業所」として姫路市から認定を受けています。